

(2) 定款第4条第1項第2号の事業（文化芸術活動に係る人材の育成及び体験機会の提供）

文化芸術ボランティア育成事業や歌舞伎・狂言の鑑賞入門講座、アウトリーチ事業などを継続して実施することにより、文化芸術に関わる人材の育成と啓発を図ります。

また、東日本大震災で傷ついた沿岸部の被災地住民の心のケアを目的としたゴスペルワークショップ、朗読講座や管楽器クリニックを実施します。

(単位：千円)

事業名	事業概要	実施時期・場所	収益見込額	所要経費
文化芸術ボランティア育成事業	内容：鑑賞事業におけるボランティア業務ほか	通年 東京エレクトロンホール宮城	0	268 収支差額 △ 268
ゴスペルフェスティバル 実行委員会連携事業 被災地ワークショップ （「心の復興」事業）	分野：ゴスペル 内容：沿岸部の被災地住民の心のケアを目的としたゴスペルワークショップ 講師：未定	平成29年 8月～10月 東京エレクトロンホール宮城 5回×2地域 計10回	(助 1,374) 1,374	966 収支差額 408 <small>(人件費を除く。)</small>
ジュニアジャズコンサート	分野：ジャズ 内容：県内外のジュニアジャズグループに発表の機会を提供	平成29年 9月10日(日) 東京エレクトロンホール宮城	(助 2,000) 2,000	2,469 収支差額 △ 469 <small>(人件費を除く。)</small>
朗読講座 （「心の復興」事業）	分野：朗読 内容：沿岸部の被災地住民の心のケアを目的とした朗読講座 講師：渡辺祥子	通年 震災被災地域 (岩沼市民図書館) 6月～10月 (8講座＋発表会) 計18回	(助 1,935) 1,935	939 収支差額 996 <small>(人件費を除く。)</small>
鑑賞入門講座	講師：葛西聖司(歌舞伎) 石田幸雄(狂言) 内容：古典芸能をより深く理解してもらうため、歌舞伎、狂言公演のみどころを解説	平成29年 7月2日(日) 12月11日(月) (歌舞伎、狂言) 計2回	(入 100) 100	462 収支差額 △ 362
芸術銀河アウトリーチコンサート	分野：器楽・声楽 出演：未定 (宮城県出身、在住の若手アーティストを予定)	通年 宮城県内学校 15カ所程度、15公演	0	2,061 収支差額 △ 2,061
被災地管楽器クリニック	分野：管楽器 講師：宮城県出身、在住の若手アーティストを予定 内容：被災地の小中学生を対象とした管楽器クリニック及び発表会	平成29年 5月～11月 気仙沼市立新月中学校 (5講座、1公演)	(復助 2,370) 2,370	2,114 収支差額 256
合計	7事業(17公演、35講座)		(入 100) (助 5,309) (民助 2,370) 7,779	9,279 収支差額 △ 1,500

※ 入：入場料収益，助：受取県助成金，民助：受取民間助成金(芸文復興支援助成金)，委：委託金収益